

最先端の光学技術展示会として注目の  
「第17回いたばし産業見本市」初日盛況でスタート！

【日 時】2013年11月14日(木)15日(金)  
10:00~17:00  
【会 場】板橋区立東板橋体育館(東京都板橋区加賀1-10-5)  
【テーマ】製造と加工技術展  
【出展社】約120の企業・団体  
【初日来場者】※入場無料  
【主 催】いたばし産業見本市実行委員会  
【詳細問合せ先】いたばし産業見本市実行委員会事務局  
TEL: 03-3579-2191  
Eメール: jshien@itabashi-kohsha.com



第17回 ITABASHI INDUSTRIAL EXHIBITION 2013 入場券  
いたばし産業見本市  
～製造と加工技術展～

内容詳細は公式サイトをご覧ください  
【URL】<http://www.itabashi-iiie.jp/>

いたばし産業見本市実行委員会主催による「第17回いたばし産業見本市～製造と加工技術展～」が初日を迎え板橋区立東板橋体育館にて開催されています。

今年で17回目を迎えた同見本市は、よりビジネスに特化した展示会として、区内企業をはじめとした約120の企業・団体が出展し、14日・15日の2日間開催されています。会場には、区を代表する産業である「光学・精密機器」をはじめとした企業・団体による展示ブースが並び、製品や技術を紹介、活気に溢れています。特別展示「光と精密技術が息づく板橋の“測る”モノたち」では、国内でも有数の集積を誇り板橋の主要産業である「光学・精密機器産業」の中から、製造業の現場になくはならない測定分野にスポットをあて、区内企業の技術力を紹介。また、「新製品・新技術開発チャレンジ支援事業」など、板橋区発の新製品を紹介するなど様々なアプローチから「板橋ブランド」の紹介が行われています。

午前中には、板橋区内企業により開発された優れた新製品・新技術を表彰する「板橋製品技術大賞」表彰式が行われ、美容室で使用されるシザー、GiRcosmosを製造する株式会社ヒカリがその高い技術力を評価され最優秀賞を受賞。受賞直後に行われた同社製品プレゼンテーションは、多くの聴講者が集まり、高い技術力により開発された製品の説明に、熱心に耳を傾けていました。午後に行われた、東京都立産業技術研究センター阿保友二郎氏によるものづくりセミナー「3Dプリンタの現状と活用方法」では、今、注目を集めている3Dプリンタについて、製造業の現場の視点から原理や特徴、活用方法を解説し、ものづくりに携わる来場者から注目を集めました。

今回の見本市では、板橋区長自らがトップセールスマンとなり、パネルディスカッション「メイド・バイ・イタバシ 板橋だからできるモノづくり」では、区内企業・研究機関の代表者とともに登壇し、板橋区の「強み」「売り」、そしてこれからの板橋の産業ブランドについて熱心な意見を交えました。また、来場した板橋区との交流が深いマレーシア国の特命全権大使、マレーシア投資開発庁副局長も区長自ら会場を案内。板橋区の魅力を積極的にアピールするなど、産業都市「板橋」を力強く発信しています。

明日15日は、政策研究大学院大学客員教授・名誉教授 橋本久義氏を講師に招き「日本の中小企業の行方 がんばれるぞ日本!」と題し、日本の製造業の行方についてお話しいただくほか、2020年、オリンピック・パラリンピックの東京開催が決定した今だからこそ、中小企業がすべきこと、できること等についてお話しいただきます。

イベント情報の詳細は公式サイトをご覧ください。【URL】<http://www.itabashi-iiie.jp/>

【本件に関する取材申し込み・お問い合わせ先】

第17回いたばし産業見本市PR事務局(株式会社dig up内)【担当】岡部(090-4824-6044)・八木  
TEL:03-5795-2740 FAX:03-5795-2741 Mail:okabe@digup-pr.jp 平日10:00~18:00(土・日・祝除く)